

---

# 正義の心と仲間達の絆

パワプロタカ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

正義の心と仲間達の絆

### 【Nコード】

N32020

### 【作者名】

パワプロタカ

### 【あらすじ】

この物語はオリキャラが主人公と、他多数のキャラクター達が繰り広げるバトル満載ギャグ満載ラブコメ満載の物語である。この物語には複数のアニメキャラクターも出できます。但し、同じ作品のキャラクターが全員同じ所に居るとは限らない。原作がベースのシナリオも存在するが、違う展開になる。

## オリキャラプロフィール（前書き）

どうも、初めまして。パワプロタカと申します。初めての投稿になるので今後も宜しくお願いします。

## オリキャラプロフィール

### オリキャラプロフィール

高木克磨 たかぎかつま

物語の主人公。3国の内の一つ、「高龍蜀」で太守を勤めている。王の劉備と共に仲間を思いやり、市民を大切にしながら国を築き上げていく。男なのに女の肌だと思われる。

高木克斗 たかぎかつと

克磨の弟。克磨と同様に女の肌だと思われる。見た目も克磨と瓜二つである。生まれた翌日に母親を亡くし、父親が行方不明となり、克磨が一生懸命育てて来た為、克磨の事を「兄さん」ではなく「父さん」と呼んでいる。

鉄郎 てつろう

克斗と同年の男の子。彼は克斗をライバルと思い、いつか決着をつけようと約束している。

## オリキャラプロフィール（後書き）

個々で主題歌の紹介をしたいと思います。

OP・1 第1話～第26話

「イナズマイレブン」

「GOODキター！」 T - p i s t o n z + K M C

ED・1 第1話～第13話

「迷い猫オーバーラン！」

「迷い猫同行会の歌」 芹沢文乃&梅ノ森千世&霧谷希

ED・2 第14話～第26話

「ぬらりひよんの孫」

「Sparky Start」片手 SIZE

第1話 克斗、高龍蜀軍に採用される事（前書き）

いよいよ本編が始まります。

## 第1話 克斗、高龍蜀軍に採用されるの事

此処は克磨が納める国「高龍蜀」

仲間を思いやり、市民を大切にしながら国を築き上げていく。

そして今、とある部屋に向かおうとしている者達もその軍のメンバーである。

愛紗「……後はご主人様だけだな」

遊星「ああ、そうだな」

ハヤテ「他の皆さんはもうとっくに起きているのにも関わらずにまだ寝てるなんて……相変わらずですね」

銀時「全くだ」

そう言って克磨の部屋のドア近くで

銀時「起きろコンニャロー!」

ハヤテ「さつさと起きてください!!」

愛紗「早く起きてください、ご主人様〜!!」

物凄くデカイ声で叫んだ。すると、

克磨「うるせエエエ!!」

太守が怒鳴りながら出てきた。

克磨「そんなデカイ声出さなくてもとつくに起きとるわボゲエ!!」

遊星「……起きて来ない方が悪い」

愛紗「遊星の言う通りです。ご主人様の寝坊癖は一刻も早く直してほしいものです」

銀時「そう言う声だ。今日は新人が来る日だ」

克磨「あっ……確かに今日はそんな日だったな」

ハヤテ「早く行きましょう。皆さんが待ってますから」



そして中央部屋。

瑞希「今日から来る新人の子、どんな子が楽しみですな」

文乃「あたしは興味ないし」

瑛里華「そんな事言わないの。私は興味津々よ」

クロウ「俺が面倒を見てやるぜ」

新八「僕の後輩なら色々教えてあげないとね」

皆は興味津々だった。

可愛がつてあげたり、あれこれ伝授したりとか色々あった。

そして、

???「すいませうん。新人の………」

何か言いかけたが、途中で止めた。  
何故なら……

克磨「……………克斗じゃないか」

克斗「……………父さん!!」

全員「「エエ——————」  
——?」

克磨の弟であり、息子でもある克斗だったから。

秀吉「……………成程、克磨の息子じゃったのか」

克斗「はい」

ヒナギク「しかも見た目が瓜二つだわ」

鈴々「またお兄ちゃんが増えたのだ!!」

あむ「…で、どうするの?」

千世「そうよ、一体どうやって採用するの?」

彼女達が聞いて来た。  
すると、

克磨「面倒だし、息子だから……………一発採用」

ハヤテ・雄二・クロウ・新八「「「「はやっ！！採用はやっ！！」」」」  
「」

こうして克磨の息子、克斗は高龍蜀軍に採用されたのであった。

**第1話 克斗、高龍蜀軍に採用される事（後書き）**

次回からいきなり反董卓軍連合軍編に突入します。

## 第2話 一同に集結する群雄（前書き）

さて、いよいよ反董卓軍連合軍編が始まります。

## 第2話 一同に集結する群雄

克斗が高龍蜀軍に入ってから数日が経った。

此处は高龍蜀とは違った国「姫霸魏」

姫神が太守を務め、曹操と共に覇道を突っ走っている。

姫神「……………それは本当なのか？」

山崎「はい。この目で確かめて来ました」

華林「そう……………」ご苦労様」

曹操がそう言つと、

歌唄「とうとう……………この日が来たようね」

虎鉄「ああ、董卓軍と戦う時が来たな」

ある者は何かを待っていた様に思い、

土方「久々の喧嘩だ。派手にやるぜ」

春蘭「勿論、私達の勝利は間違いない!!」

近藤「……………お前達、程々にしとけよ」

秋蘭「近藤の言う通りだぞ。姉者、土方。派手にやり過ぎると逆に華林様と姫神に負担がかかる」

ある者は派手にやりそうであって、ある者は止めたり、

理沙「私達の出番が来たな!!」

美希「今こそ我等……………」

泉「3人娘の出番!!」

ある者は凄く張り切っていた。

桂花「…………で、これからどうするんですか？」

姫霸魏軍の軍師の1人が聞いて来た。

華林「…………確かに何かしないと始まらないわね」

沖田「……………と、言う事は？」

姫神「まずは高龍蜀軍の所に行って、連合軍を結成するぞ!!」

姫霸魏軍は高龍蜀軍に向かって出発した。

一方、蛇攘呉軍でも同じ事が起こっていた。

マキナ「これより、高龍蜀軍の所に行つて、連合軍を結成しに行くぞー!!」

蓮華「皆、準備は出来ているか!？」

蛇攘呉軍の太守、マキナが蓮華と共に軍の皆に指揮をとっている。

少蓮「準備出来てるよ」

皆本「勿論、ザ・チルドレンも準備万端だ」

桂「久々だな、エリザベス」

エリザベス「そうだね、桂さん」

エリザベスは言葉は喋らないけど、ボードで表現している。

マキナ「よし、行くぞー!!」

全員「オオオオオオオオオオ!!」

此方も動き出した。



そして高龍蜀では、

美波「……………確か今日、姫霸魏軍と蛇攘呉軍の連中が来る日だったわね」

唯世「そうだね。そう言う日だったね」

その時、姫霸魏軍の連中が到着した。

土方「御用改めてある!!」

春蘭「我が主、曹操が高龍蜀軍に用があつて参った!!」

姫神「……………俺の事忘れてるだろ」

姫霸魏軍がそう言った。

遊星「……………お前が曹操か」

華林「ええ、その通りよ。私が曹操よ」

家康「……………こんなのが曹操とはな……………子供だな」

春蘭「貴様!! 華林様に向かって何で事を……………!!」

姫神「止める。俺達は言い争いに来たのではない」

山崎「そうですよ。喧嘩しちゃ元も子もないでしょう」

姫神と山崎が夏侯惇を止めている時、

皆本「失礼します」

思春「我が主、孫権とマキナが高龍蜀軍に用があつて参つた!!」

蛇攘呉軍が到着した。

ナギ「.....お前が孫権だな」

蓮華「.....その通りだ。私が孫権だ」

ハヤテ「曹操さんとは違って大人ですね」

華林「.....小さくて悪かったわね」

そして、

克斗「やっと来たね、父さん」

克磨「そうだな.....」

克磨は一度息を吸って、こう言い放つ。

克磨「じゃあ全員揃つた所で、連合軍結成会議を始めろ!!」

一同が集結し、反董卓軍に向けて会議が行われる。

## 第2話 一同に集結する群雄（後書き）

次回、反董卓軍はどう言う戦法で戦うのか！？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3202o/>

---

正義の心と仲間達の絆

2010年10月15日23時54分発行